An aerial photograph of Seoul, South Korea, during sunset. The Lotte World Tower is the central focus, a tall, slender skyscraper with a pointed top. To its left, the Han River flows through the city, with a large white spherical structure in the water. The city is densely packed with various buildings, and the sky is filled with soft, golden light from the setting sun, creating a warm and atmospheric scene.

大韓民国



1 韓国の概観

(1) 広がり・・・面積は**北海道**と同じぐらい



【主要都市】

ピョンヤン(平壤)

首都

ハムフン(咸興)

重工業都市

インチョン(仁川)

外港・ハブ空港

ソウル

首都

テジョン(大田)

一部政府庁舎移転

ポハン(浦項)

韓国最大の製鉄所

テグ(大邱)

第3の都市、軽工業

キョンジュ(慶州)

古都

クワンジュ(光州)

ウルサン(蔚山)

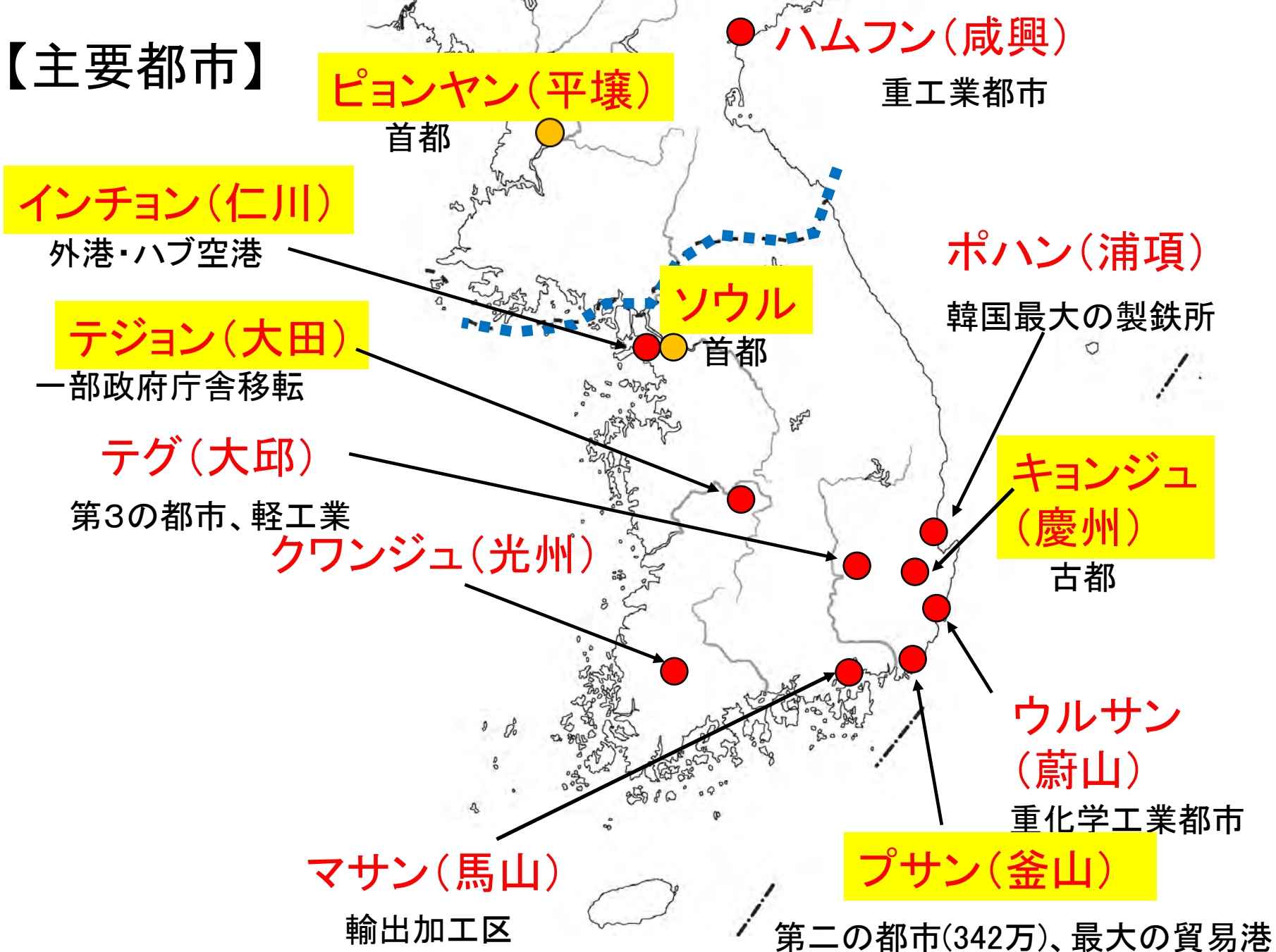
重化学工業都市

マサン(馬山)

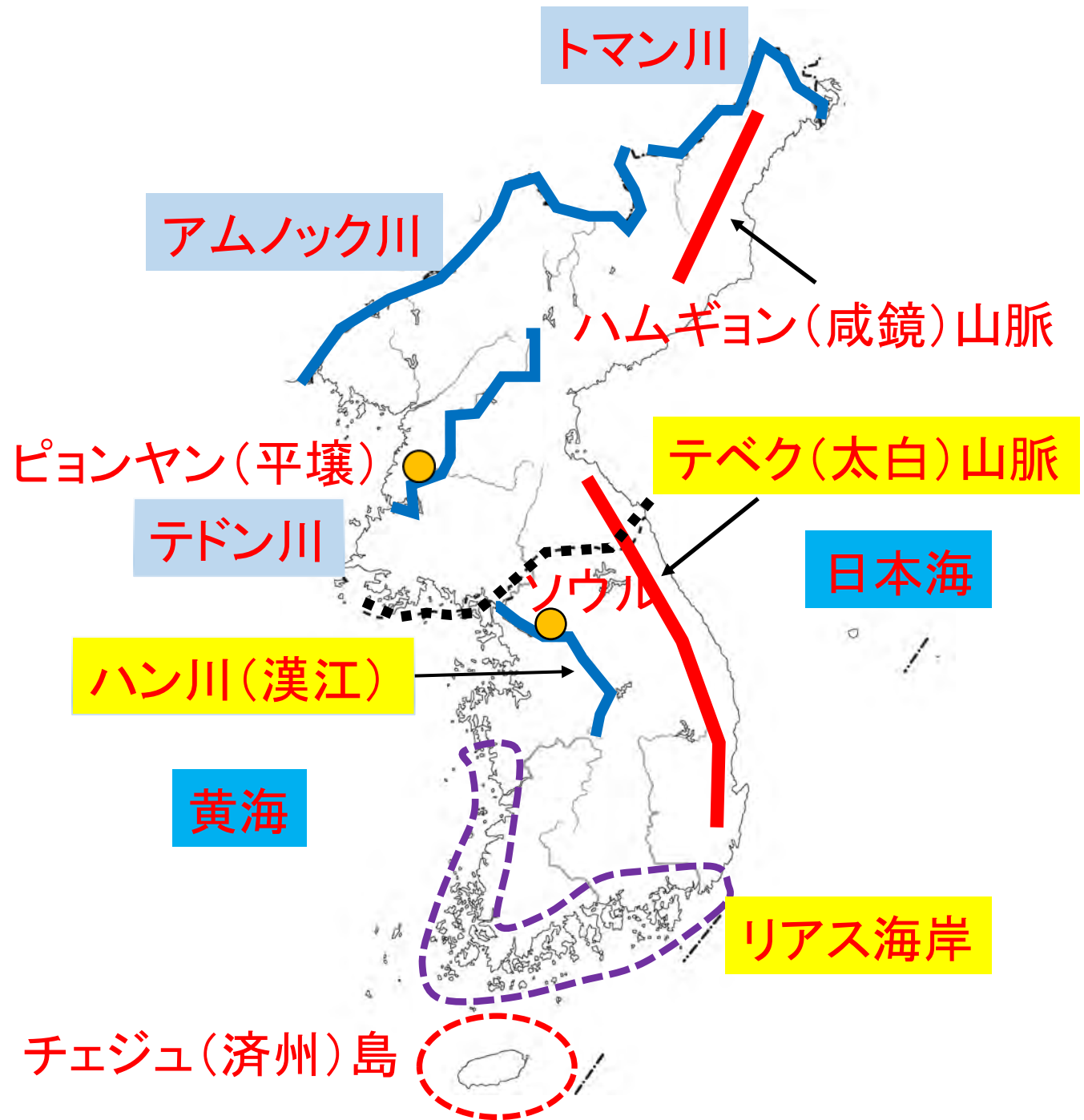
輸出加工区

プサン(釜山)

第二の都市(342万)、最大の貿易港



【地形】



2 韓国の基本情報(2018年現在)

(1) 首都 ソウル (**977.6** 万)

※東京(特別区)(927.3万)

(2) 面積 10 万km²

※日本 37.8万km²

(3) 人口・・・約 5000 万人

※北朝鮮は約1/2の約2500万人

(4) 人口密度・・・486人 / km² ※日本 335人 / km²

人口密度はバングラディシュ(1033人)、台湾(640人)に次いで世界3番目に高い

3 韓国の自然環境

(1) 気候

①【 寒暖 】の差が大きい。

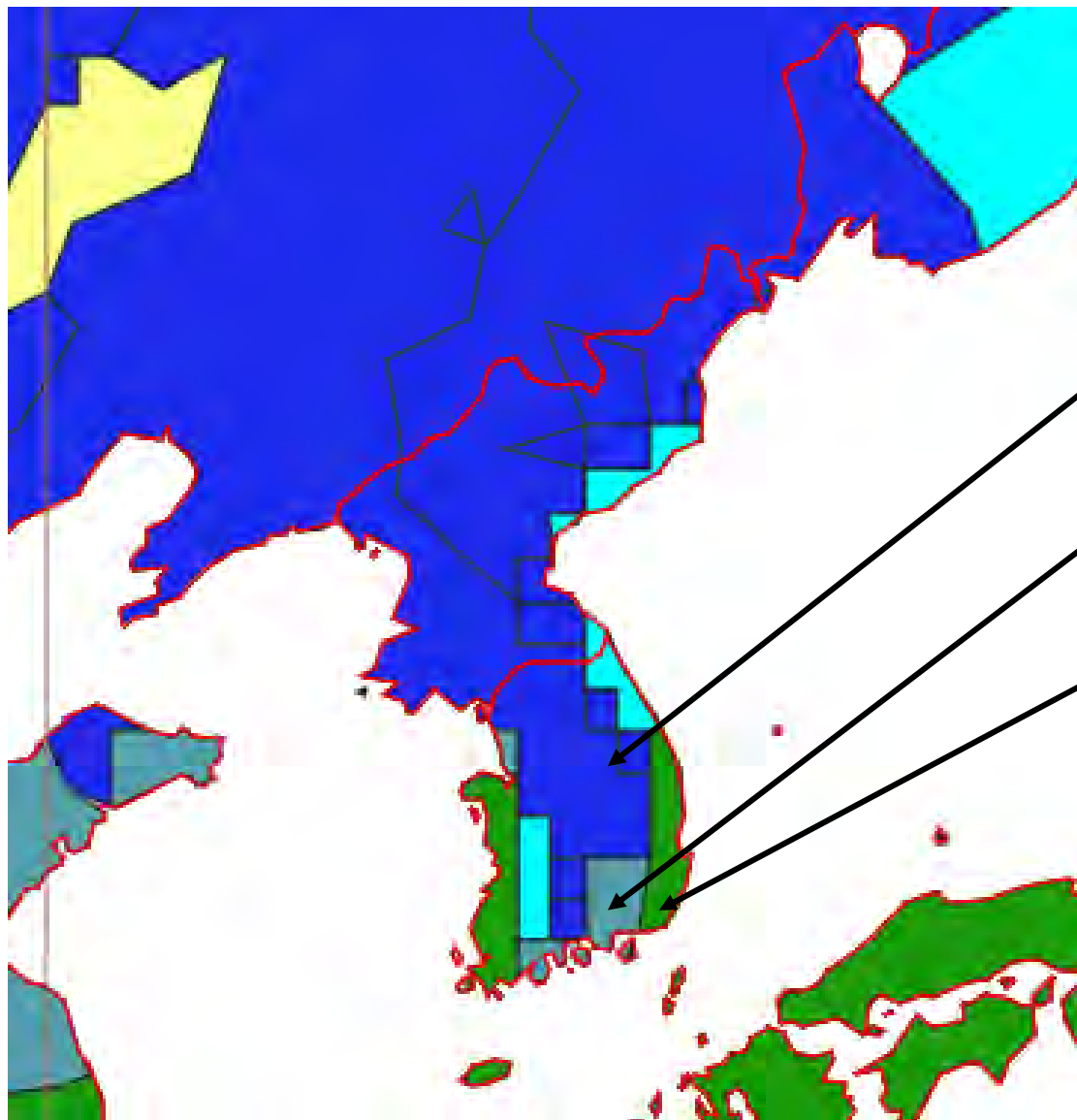
②冬の気候の特徴・・・ 三寒四温

冬季に寒い日が3日ほど続くと、そのあと4日ほど温暖な日が続き、また寒くなるというように7日周期で寒暖が繰り返される現象。

中国東北部,朝鮮半島,日本でもみられる



③ケッペンの気候区分



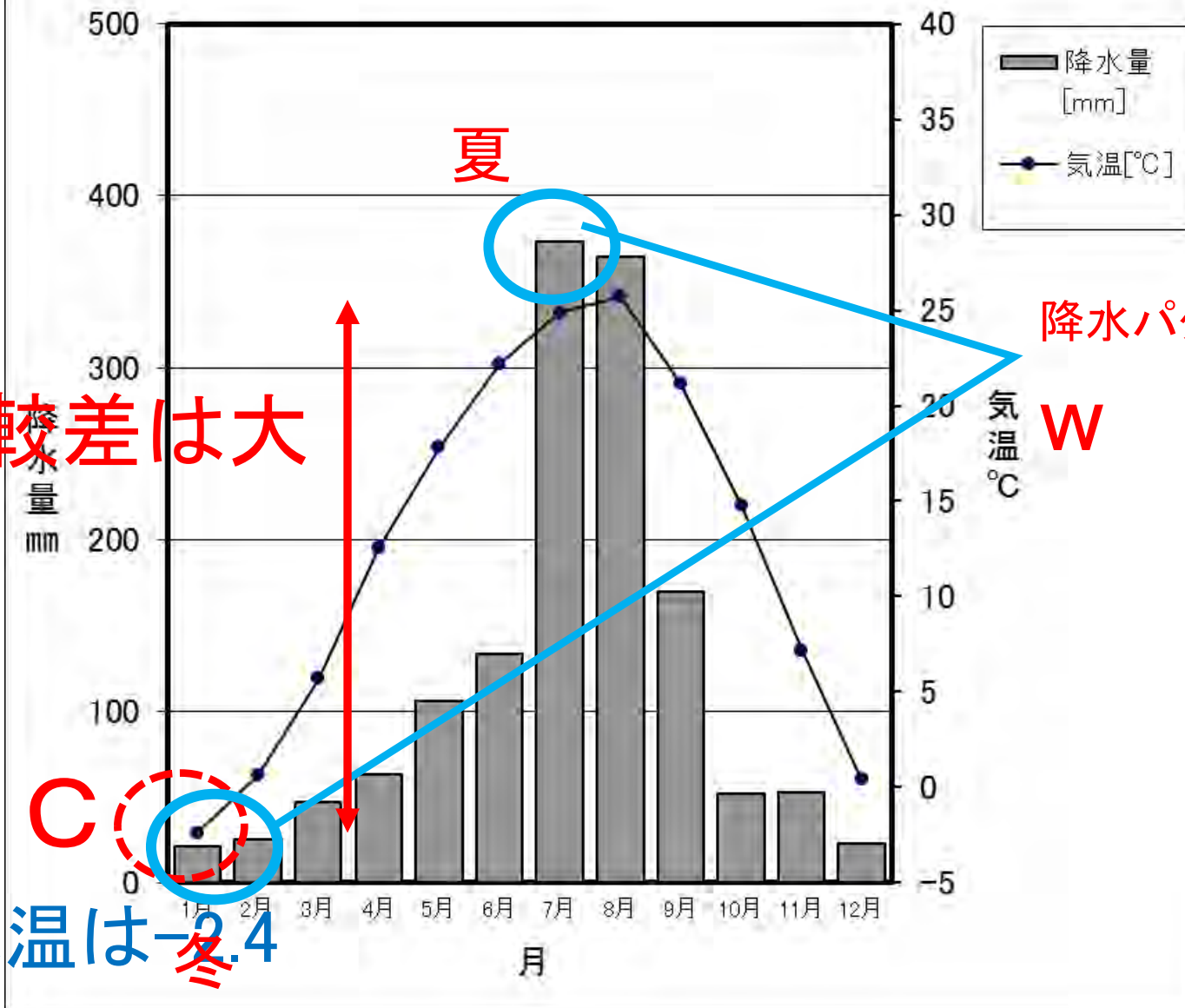
北部は **Dw**

南部は **Cw**
(ソウル含む)

南部の沿岸部
Cfa

ソウル

雨温図 Cw



年較差は大

夏

降水パターンは

W

C

冬の気温は-2.4

④ 厳しい寒さを乗り切る工夫

■【 オンドル 】

・・・伝統的な床暖房設備（薪などから湯・電熱線へ）

かまどで燃やした煙を床下に通して部屋をあたためるしくみ



■冬の保存食

- ・・・唐辛子を大量に使った【キムチ】を大量に漬け込む「キムジャン」の伝統



(2) 地形

①大地形・・・大半が 安定陸塊。

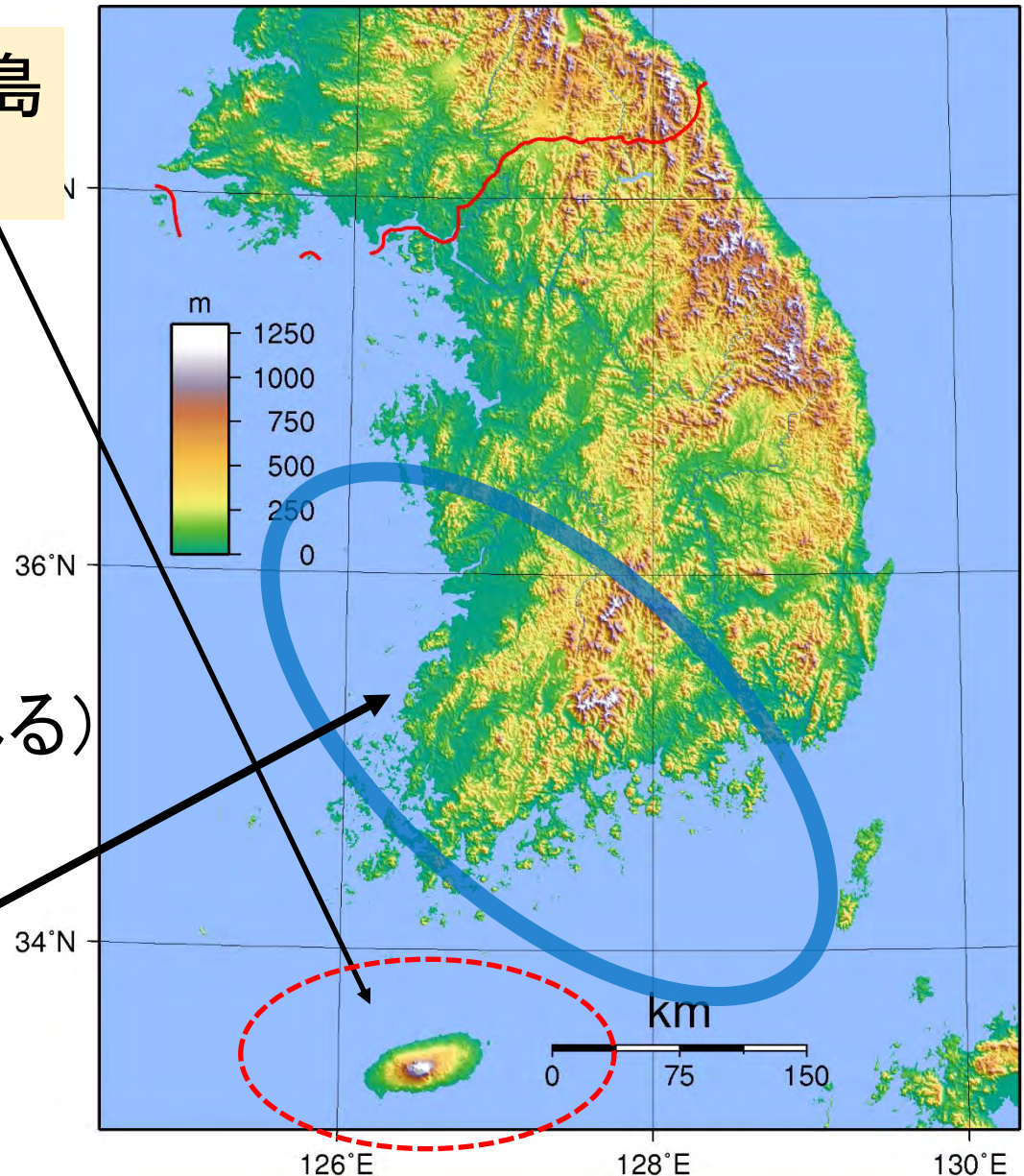
ただし済州(チェジュ)島は【新期】造山帯

②小地形

■ テベク 山脈

■【ハン】川
(漢江:ソウルを流れる)

■南西部の海岸は【リアス】海岸



4 伝統文化

(1) 伝統的な服装(韓服(ハンボク))

■ チマチョゴリ(女性)とパジチョゴリ(男性)

→ 現在は、日本の和服と同じく特別なときだけ



(2) 儒教 の影響



- 祖先を敬い、年長者を尊び、親族の結びつきや同郷意識が強い。
- 女性は、結婚後も父の姓を名乗る（現在は父と母の姓をあわせて名乗る人も）

[さらに]

- ・たばこは目上の人の前では吸わない。
- ・酒は目上の人から顔をそらして飲む。
- ・座席を譲る若者が多い。

(3)信仰

- キリスト 教徒(29.3%)が一番多い。

儒教文化を背景とした、牧師を頂点とする上下関係のはっきりした教会組織とか、感情表現の豊かな祈りなどが特徴。



(4)使用している文字

■固有の文字

…【**ハングル**】(訓民正音)(表音文字、15世紀につくられる)

←1948年以降漢字使用の制限



(5)変容する文化

- ① インターネット 普及率、ブロードバンド加入率（高速のデータ通信）
→ 世界の上位
- ② 1990年代～ 芸術・芸能・映画、アニメーションなどの 文化産業を育成する政策
→ 映画やテレビドラマを積極的に輸出
→ 日本や中国、東南アジアに輸出され【 **韓流** 】ブームがおきている。



5 政治(政治史を中心とした日本との関係史)

(1) 日本との歴史的関係(かつて)

①古代……漢字・仏教・儒教の日本への伝来

②鎌倉時代……元寇

③秀吉の朝鮮出兵……文禄・慶長の役

このとき捕虜として連れてこられた陶工を通じて製陶の技術が日本へ

➡ 【 瀬戸 】焼、唐津焼、薩摩焼など各地で生産が始まる。

④江戸時代……朝鮮通信使

➡ 朱子学や医学などが日本へ伝わる

⑤ 1910年～1945年

・・ 日韓併合 による日本統治

■ 植民地時代の差別・抑圧



⑥第二次世界大戦後～国交正常化まで

■1945年 日本の敗戦

➡ 北緯【 38 】度線を境に北はソ連、南はアメリカ合衆国が占領し分断（現在も軍事境界線であり正式な[国境]ではない）

■1948年 南側は【大韓民国】
北側は【朝鮮民主主義人民共和国】
という別々の国に



■ 1950年～1953年 朝鮮戦争（現在も停戦状態）

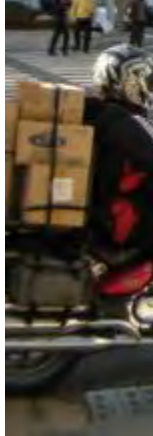
➔ 南北の分断・・・ 分断 国家

※ パンムンチョム（板門店）で停戦協定

※ 一般成人男子には 徴兵 制がある。

※ 民防（ミンバン）とよばれる大々的な防衛訓練がある。





年3回通常、各月15日頃に

■ 1965年 日韓基本条約

徴用工の補償など

➡ 国交正常化 → 経済交流





TVソックル
日韓併合100
菅総理の談話

1965年の日韓基本条約で韓国は
個人補償の請求権を放棄



TVソックル
日本と韓国
その因縁の歴史

無償供与 3億ドル
有償貸付 2億ドル
民間借款 3億ドル
(当時の韓国の国家予算3.5億ドル)



TVソックル
日韓に横たわる
慰安婦問題

日本からの5億ドルで
インフラを整備

6 近年の日本との交流

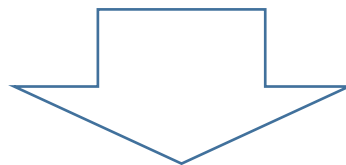
(1) 1965年以降も反日感情が続く

⇒ 日本の映画・テレビ番組・歌謡曲・工芸品などの輸入禁止

(2) 1990年以降 東西冷戦の終結

⇒ 緊張緩和

- 1991年 南北同時【**国際連合**】加盟
- 1992年 【**日韓**】国交樹立



【日本文化の輸入制限緩和】

■ 1998年10月発表[第1次開放]

- ・映画 4大国際映画祭受賞作の劇場上映
- ・出版 日本語のマンガ出版物の出版



■ 1999年9月発表[第2次開放]

- ・映画 約70の国際映画祭受賞作の上映
- ・歌謡 2000席以下の施設での日本語による公演



7 現在の日本との交流

(1)日本に約50万人の朝鮮半島出身者

➡減少傾向、少子高齢化傾向、かつては一番多かったが 中国 に次いで二位

(2)経済交流

■1980年代 日本企業の進出

■1990年代 日本企業進出の衰え ←賃金上昇

(1988年 ソウルオリンピックで経済成長)

- ・日本への輸出【中国】、アメリカ・ベトナム・香港に次ぐ5位
- ・日本からの輸入 【中国】について2位

(3)民間交流

■多くの日本人が韓国へ旅行
（【中国(台湾含む)】について2位)



韓国に訪れた外国人客数と増減率

年月	人数(人)	増減率(%)
2013年	12,175,550	9.3%
14年	14,201,516	16.6%
15年	13,231,651	▲6.8%
16年	17,241,823	30.3%
17年	13,335,758	▲22.7%
18年	15,346,879	15.1%

※増減率は前年同月比、▲はマイナス

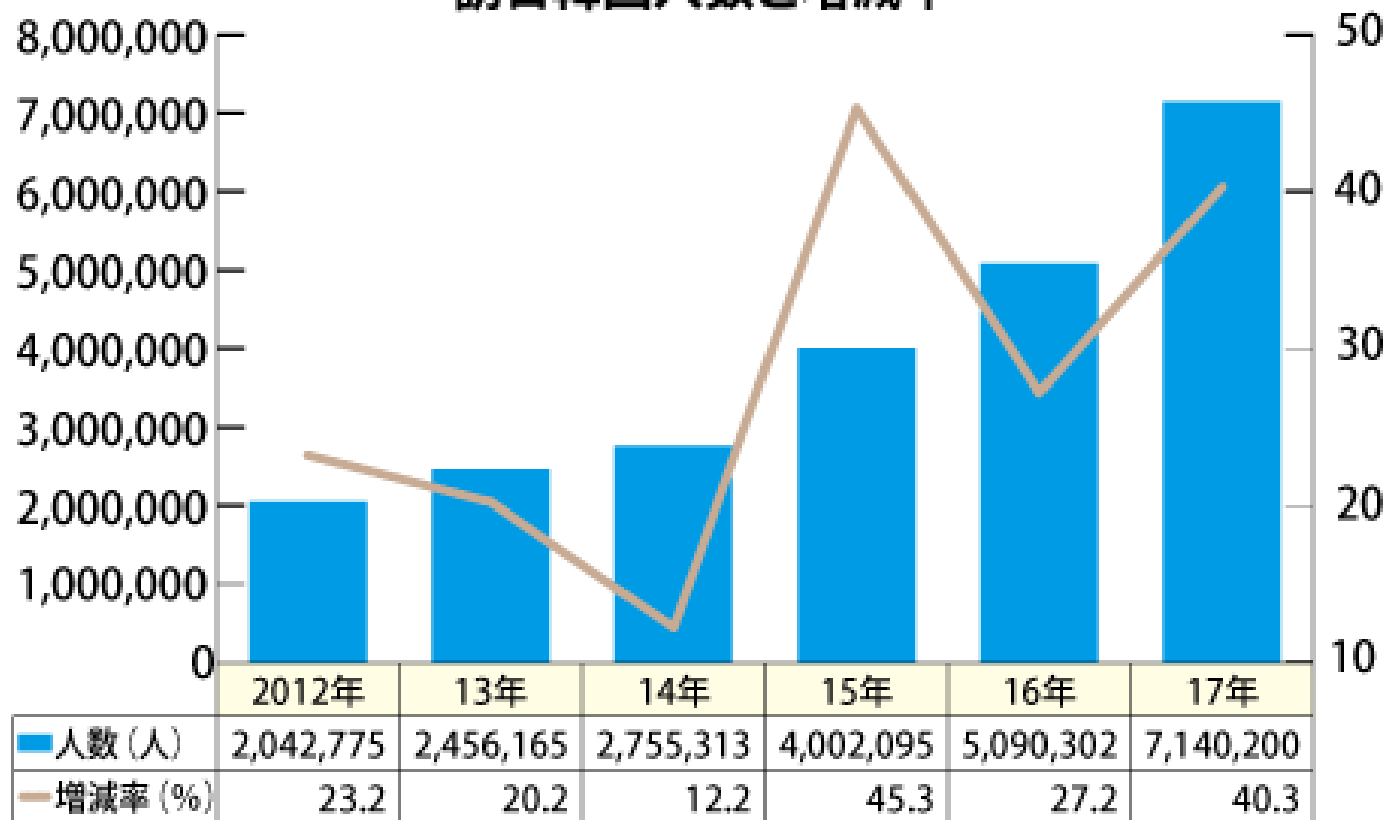
出所：韓国観光公社



※政治的な関係から不安定ではあるが...

■ 韓国から関東地方を中心に日本へ旅行。訪日観光客の数では1位。

訪日韓国人数と増減率



※増減率は前年比、17年は推計値

出所：J N T O

■ 2002年 サッカーの世界カップを日韓で共催

■ 韓国映画やテレビドラマの大ヒット



8 韓国の農村と都市

(1) 農村

① 1970年代～

セマウル (新しい村) 運動

による農村の近代化

朴正熙 (パク・チョンヒ)



セマウル旗



②近年の都市化 → 都市部への人口流出

③現代農業の課題

■食料自給率の低さ(24%) ※OECD34か国中32位

■ 高齢化

■ 2007年にアメリカとの FTA 締結を約束
(2011年2月調印)

→畜産農家などの保護が課題(補助金支給)

(2) 都市

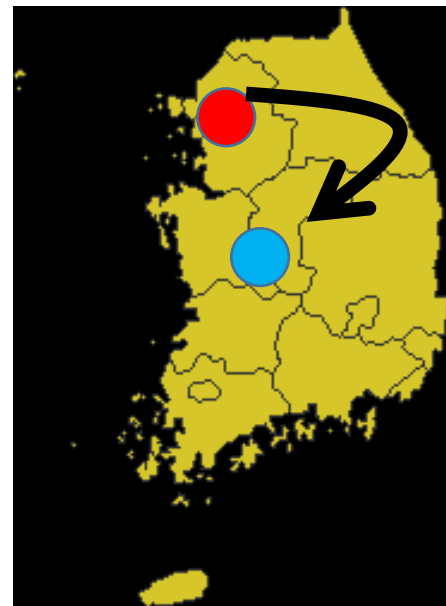
① ソウル への一極集中が進む

➡ 都市問題



② 首都機能の移転政策

■ テジョン (大田) へ一部政府庁舎移転



9 急速な工業化

(1) 工業化の歴史

① 戦前～1950年代

・・・資源に恵まれず工業は不振

② 1960年代・・・工業化に着手

・・・繊維などの軽工業中心に工業化に着手



日韓基本条約を契機とした日本からの経済・技術援助を背景に漢江の奇跡の開始

③1970年代

・・・設置した 輸出加工区 への外国資本導入（本格的な経済成長へ）を背景に重工業化

➡ 1970年 **マサン** に設置（**機械**）

➡ その後 **ポハン**（**製鉄**）
ウルサン（**石油化学・造船・自動車**）
プサン（**造船・水産加工品など**）
が発展

(2) その後の工業化の動向

① 1人あたりの国内総生産(GNI)が急増

(1976年) 1000ドル → (1995年) 10000ドルを超える
→ (2011年) 20870ドル

※ 2011年日本約44900^{ドル}

「漢江の奇跡」ピーク

② アジアNIEsの一国となり、
1996年に経済協力開発機構(OECD)に加盟
し、先進国へ

③財閥(巨大企業グループ)中心の経済発展が破たん

→ 1997年【アジア通貨危機】で【IMF】の管理下へ

→ 復興へ

韓国、東南アジアに展開していた日系、欧米系企業の多くがより人件費の安い中国への生産シフトを強めていた。



(3) 現在

- ・韓国企業は、技術開発をすすめて積極的に海外展開
- ・半導体、液晶パネル、携帯電話(スマートフォンも)、造船、家電、自動車などの生産で発展

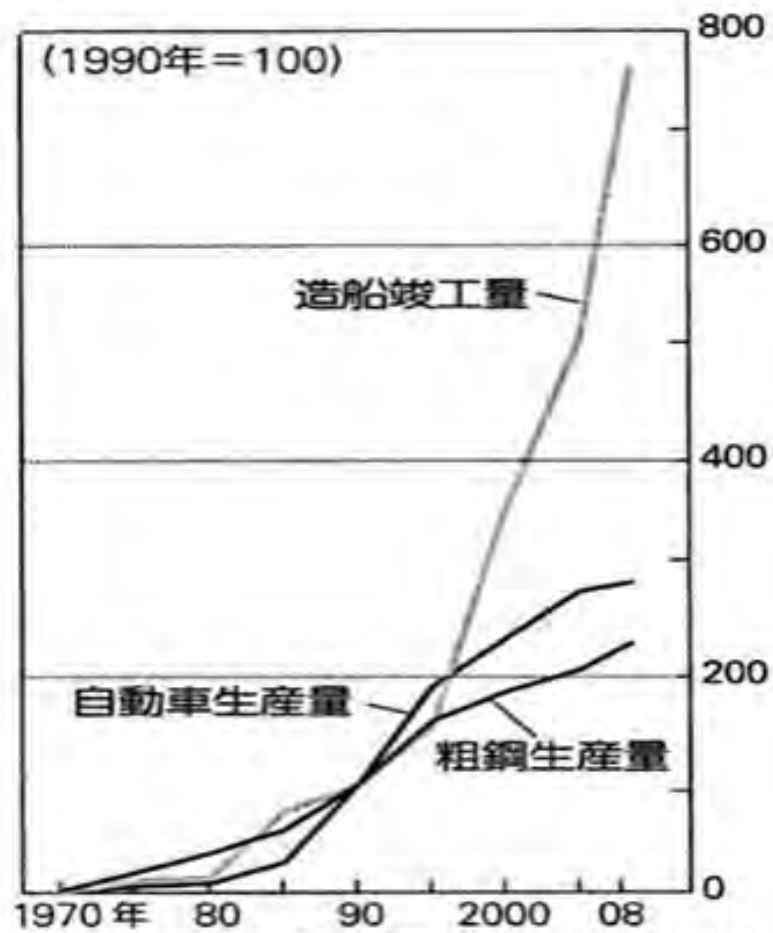
■ 韓国の造船業

日本が一位であったが、2000年頃日本を抜き一位へ。

竣工量は近年、中国に抜かれ二位。

ただし、輸出は 1 位

ヨーロッパ発の経済危機と中国との低価格競争で、 すでに2010年から造船 産業には赤信号



[世界国勢図会(各年版)]

韓国の主要工業製品の生産量の推移

10 韓国の工業地域

(1) キョンイン (京仁)工業地域

・・・首都を中心とした総合的工業地域

■ 中心都市

・ ソウル (京城)

・ インチョン(仁川) →ソウルの **外港**
東アジアの **ハブ**空港。

※京畿道(キョンギド)にサムスン本社



(2) 南東沿岸工業地域・・・北朝鮮から離れている

■ 中心都市

・ プサン (釜山)

: 韓国第二の都市、東アジアの代表的貿易港

(コンテナターミナル／ハブ港)

・ ウルサン (蔚山)

: 自動車(ヒュンダイ(現代)の拠点、造船、石油化学)

・ ポハン (浦項)

: 鉄鋼(日本の資本と技術援助、
アジア最大規模、鉄鋼企業ポスコの拠点)

(3) 内陸部 (高速道路の開通で発展)

■ 中心都市

- ・ クミ (亀尾): 電子機器 (ITの集積地)
※ 部品・素材専用工業団地



【工業地域・地帯】

京仁工業地帯

インチョン(仁川)
外港・ハブ空港

ソウル
総合工業

ポハン(浦項)

鉄鋼(日本の支援)

内陸部

クミ(亀尾)

IT産業の集積地

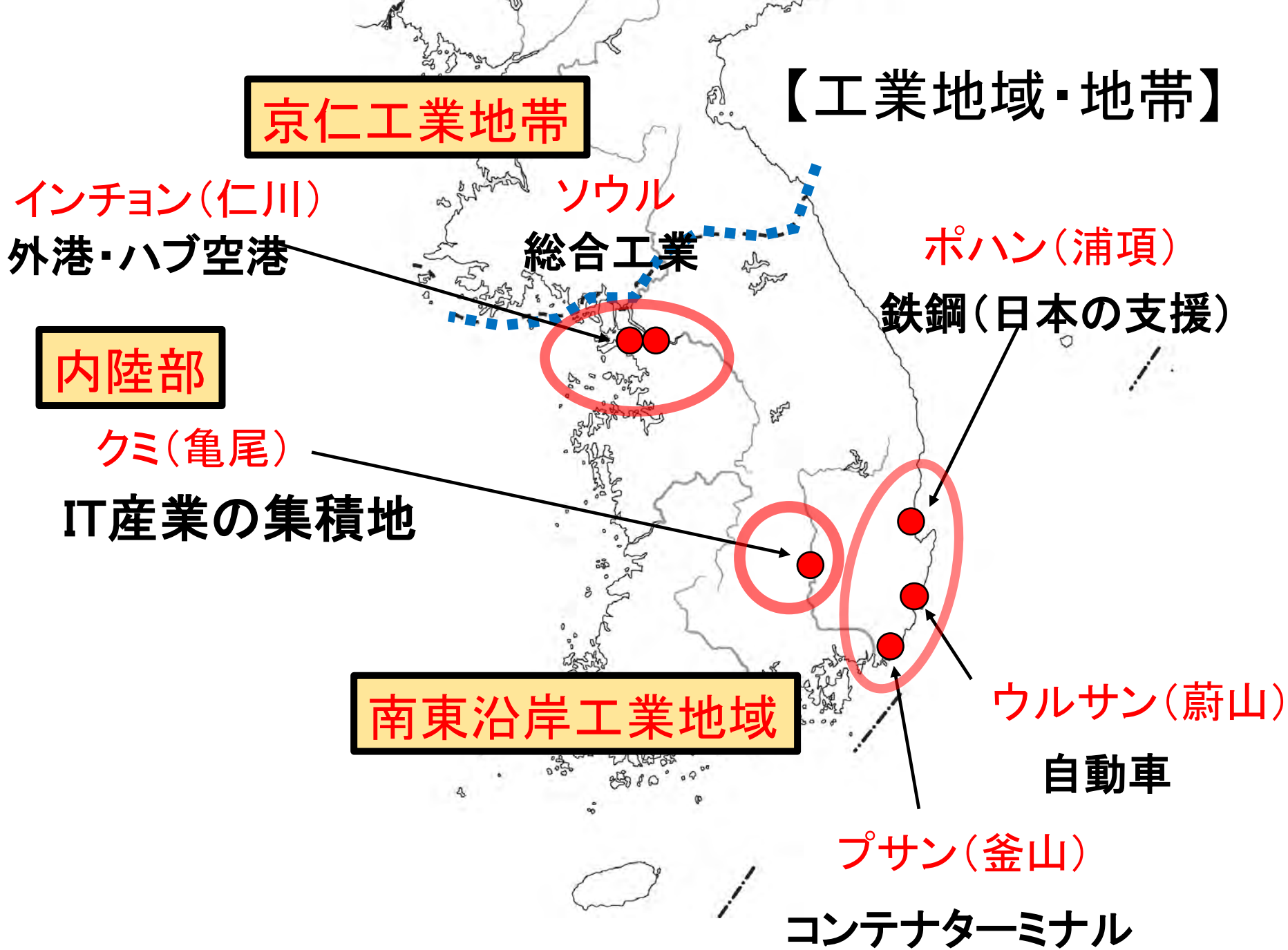
南東沿岸工業地域

ウルサン(蔚山)

自動車

プサン(釜山)

コンテナターミナル



11 工業化にともなう社会変化

(1) 工業発展にともなう経済水準の向上 → 少子化

■ **【女性】**の社会進出による晩婚化

■ 子供に対する**【受験熱】**の高さ

合計特殊出生率は日本とともに先進国の中でも極めて低い

2018年 日本1.42人、韓国は0.98人

(2) 将来予測

■ 将来は確実に減少。

合計特殊出生率の推移

